

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成31年4月11日 (2019.4.11)

【公表番号】特表2017-529868(P2017-529868A)

【公表日】平成29年10月12日 (2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-518842(P2017-518842)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 7/02 (2006.01)

C 1 2 N 7/04 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 7/02

C 1 2 N 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月22日 (2019.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 5】

【図 1 A】l a c Z M 1 5 およびエンドライシン遺伝子を含有するプラスミドの構築を示す概略図（その 1）である。

【図 1 B】l a c Z M 1 5 およびエンドライシン遺伝子を含有するプラスミドの構築を示す概略図（その 2）である。

【図 2 A】S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C を付加するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 1）である。

【図 2 B】S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C を付加するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 2）である。

【図 2 C】S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C を付加するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 3）である。

【図 2 D】S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C を付加するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 4）である。

【図 3 A】組み換え型ファージを選択する手段として H O R D S を使用して、組み換えによって、S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C がファージに付加されているファージの産生を示す概略図（その 1）である。

【図 3 B】組み換え型ファージを選択する手段として H O R D S を使用して、組み換えによって、S A S P - C または l a c Z マーカーに加えて S A S P - C がファージに付加されているファージの産生を示す概略図（その 2）である。

【図 4 A】エンドライシン遺伝子を S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 1）である。

【図 4 B】エンドライシン遺伝子を S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 2）である。

【図 4 C】エンドライシン遺伝子を S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 3）である。

【図 4 D】エンドライシン遺伝子を S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換するようにファージを遺伝子改変するための、置換された尾繊維部分を有するプラスミドの構築を示す概略図（その 4）である。

【図 5 A】組み換え型ファージを選択する手段として H O R D S を使用して、組み換えによって、エンドライシン遺伝子が欠失されていて、S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換されているファージの産生を示す概略図（その 1）である。

【図 5 B】組み換え型ファージを選択する手段として H O R D S を使用して、組み換えによって、エンドライシン遺伝子が欠失されていて、S A S P - C または S A S P - C および l a c Z マーカーに置換されているファージの産生を示す概略図（その 2）である。

【図 6 A】関連するファージの尾繊維遺伝子のマルチプル配列アライメント（その 1）を示す。

【図 6 B】関連するファージの尾繊維遺伝子のマルチプル配列アライメント（その 2）を示す。

【図 6 C】関連するファージの尾繊維遺伝子のマルチプル配列アライメント（その 3）を示す。

【図 6 D】関連するファージの尾繊維遺伝子のマルチプル配列アライメント（その 4）を示す。

【図 6 E】関連するファージの尾繊維遺伝子のマルチプル配列アライメント（その 5）を示す。